

【いじめ防止基本方針】

いじめ問題への学校の目標

人権尊重の理念に基づき、栗ヶ窪小学校の全ての児童が、安心して充実した学校生活を送ることができるよう、いじめの問題の根絶を目指す。

家庭・地域との連携

- 学級 PTA
- PTA 総会
- 地域 PTA
- 学校評議員会

【いじめ防止対策委員会】

〔内容〕・ 年間を通じた取組（いじめの防止、いじめの早期発見、いじめに対する措置）等について検討

- ・ 年間の活動の検証と次年度への計画の作成

〔構成〕・ 管理職・教務主任・生徒指導主任・保健主任・養護教諭（その他必要に応じた関係者及び外部専門家）

関係機関との連携

- 市教育委員会
- 警察
- 児童相談所
- 法務局

教育活動の重点

- 個性伸長を目指す生徒指導の充実
 - ・ 基本的生活習慣の確立と習慣化
 - ・ 自己確立と規範意識の指導
 - ・ ボランティア活動の推進
- 学力を支える基本的な生活態度の育成
- 心の教育の充実
 - ・ 全教育活動での道徳教育の充実
 - ・ 人権同和教育の実践推進
- 特別活動の充実
 - ・ 自主的な集会活動
 - ・ 好ましい人間関係の醸成
 - ・ 話し合い活動の充実
- 個に応じたきめ細やかな特別支援教育の推進
- 学校図書室や巡回図書（BM 車）の活用

【いじめの防止】

- いじめ問題を考える週間の設定（各学期 1 回）
 - ・ いじめ問題に関する授業
 - ・ 標語、ポスター制作
- 情報モラルに関する指導（携帯電話やインターネット利用の危険性）
- いじめ問題や命の大切さを主題とした授業の公開（心の教育の日）
- 学級経営と授業の充実
- 縦割り班活動による人間関係づくり（スタロタイム・児童会活動）
- 保護者への啓発活動（学校・学級日より、授業参観・学級 PTA 等）

職員研修の充実

- 「いじめ対策必携」の活用といじめ防止等の共通理解
- 生徒指導事例研修
- 「学校楽しいーと」の活用・分析
- 危機管理対応マニュアルの確認
- SC, SSW との連携

【いじめの早期発見】

- 無記名アンケート調査の実施（学校生活調べ）
- 教育相談の実施・充実（情報収集）
- 職員連絡会・会議・研修等における職員間での児童の様子についての積極的な情報交換と情報共有（健康観察・言動・日記等）
- 校内巡視（朝・昼休み・放課後等）
- 欠席日数・理由の把握と欠席児童への当日対応（電話・家庭訪問等）

【いじめに対する措置】

- 実情の把握（全職員の協力態勢）
- 市教育委員会、関係機関との連携（報告・連絡・相談）
- 被害者、加害者への適切な情報提供、ケア及び指導・助言（個人情報取り扱い、プライバシー保護への配慮）
- 学級指導及び全体指導